



フランスでは、ヴィンテージやアンティークの物が、人々の間で長く愛され生活に取り入れられ続けており、古道具や古雑貨などを売る露店市である「蚤の市」は、今日も盛んに開催されています。蚤の市で取り引きされる品物は、素人によって作られたものから、なかなか手に入らないブランドのものまで本当に様々です。フランスに暮らす人々は、お気に入りのアンティークと出会うために、宝探しをするように隅から隅まで蚤の市を廻ります。

本展は、本場フランスの蚤の市で収集したお皿などのコレクションを用い、ポピュラーカルチャー視覚表現演習(人文社会科学部開講科目)を受講している学生が企画から設営までを行う展示です。この展覧会を通して、お越しいただいた皆様にフランスの暮らしや文化をより身近に感じていただけたら幸いです。



見どころ② **蚤の市の再現**

多種多様なヴィンテージの品物が並ぶ、フランスの蚤の市の様子を再現した展示をご用意しました。お皿だけではなく、グラスやはんこ、手芸用品、ろうそく立て、ティーポットなどの古道具がところせましと並びます。じっくりと自分のお気に入りを探しながら展示を見れば、蚤の市を巡るフランス人の気持ちを味わうことができますよ。



見どころ① フォトスポット

フランスの家庭には、部屋に合わせて、お皿を壁に飾って、インテリアのように楽しむ文化があります。この文化を皆様に体感していただくために、壁一面をお皿で飾った展示スペースを作りました。フランスの文化にならって、お皿同士の相性や全体のバランスにこだわった展示になっております。撮影が可能ですから、壁の前に立って写真を撮ったり、たくさん並んだお皿の中からお気に入りのを見つけて思い出に残して

会期 : 2024年1月18日(木)~1月30日(火)

開室時間 :11:00~16:00

休館日 : 1月20日(土)、21日(日)、27日(土)、28日(日)

主催 : 茨城大学五浦美術文化研究所

お問い合わせ:茨城大学 社会連携課

平日9:00~17:00 TEL 029(228)8425

E-MAIL 6kakudo@ml.ibaraki.ac.jp

